



# 三重産業保健総合支援センター(三重さんぽセンター)からのご案内

## ● 産業保健研修会のお知らせ 令和5年度上期(5月～9月)【無料】

### <研修会のお申し込み先>

(独)労働者健康安全機構 三重産業保健総合支援センター ホームページアドレス <https://www.mies.johas.go.jp/>

〒514-0003 三重県津市桜橋2丁目191番4 三重県医師会館5階 TEL 059-213-0711/FAX 059-213-0712

当センターのご利用日時: 休日を除く日の午前8時30分から午後5時15分まで (休日: 毎土・日曜日、国民の祝祭日、年末年始)

当センター開催の産業保健研修会は、「産業医向け【単位取得】」と「産業医以外の産業保健スタッフ向け【単位取得無し】」に区分していますが、どちらの研修会も職種等に関係なく、ご希望される産業保健スタッフ等の皆様にご参加いただけます。

● 産業保健研修会「産業医向け【単位取得】」—三重県医師会共催 日医認定産業医研修 \* 印は研修開始時間にご注意ください

開催日時	研修会テーマ/内容	講師/ 所属・役職・主な資格等/ 定員 / 認定研修
5月18日 (木) 14:30～16:30	<b>歯周病などの歯科疾患と生活習慣病との関連</b> 歯科疾患と生活習慣病は深く関連しています。今回は、歯周病と全身の健康との関連と歯周病予防についてお話しします。	<b>福森 哲也</b> (公社)三重県歯科医師会 常務理事 当センター産業保健相談員(産業医学) 18名 生涯: 専門 2単位
5月19日 (金) 14:30～16:30	<b>実効性のあるメンタルヘルス対策の樹立に向けて</b> メンタルヘルス不調者を減らし、ポジティブヘルスを向上させるための方策として、集団/組織のアセスメントツールを活用した対策について述べたいと思います。	<b>河野 啓子</b> (学)四日市看護医療大学 名誉学長 当センター産業保健相談員(保健指導) 18名 生涯: 専門 2単位
5月22日 (月) 14:30～16:30	<b>放射性核種の取り扱いの難しさと安全教育の重要性</b> 一般的に放射性核種には、α線、β線、γ線などの種類が存在します。しかし、それらの種類には、取り扱いにリスクが生じます。特に注意を払わねばならないのがα線放出核種です。こちらは発がん性が非常に高く、作業時に気を遣うこととなります。今回は、α線放出核種の取り扱い方や通常の作業でも意外なところに天然放射性核種が存在している事例などを説明します。わかっているようでわからない難しさがあるのが放射性物質ですが、ある程度納得できるように説明いたします。	<b>木村 真三</b> (学)獨協医科大学国際疫学研究室福島分室長・ 准教授 当センター産業保健相談員(産業医学) 18名 生涯: 専門 2単位
5月25日 (木) 14:30～16:30	<b>メンタルヘルスの向上を目指した職場づくり</b> メンタルヘルスを損なわない職場づくりを前提に、職場環境の改善、人間関係の調整、リーダーシップの在り方などを解説いたします。	<b>竹内 登規夫</b> (大)愛知教育大学 名誉教授 当センター産業保健相談員(カウンセリング) 18名 生涯: 専門 2単位
5月26日 (金) ※ 13:30～15:30	<b>産業医及び産業保健スタッフが知っておきたい国が支援する7つの最新キーワード&amp;ツール⑥</b> withコロナ時代のテレワーク等を含めた新しい働き方、健康経営優良法人認定制度、SNS相談などの国が公表している最新情報の他、ストレスチェック実施後の職場環境改善活動や高ストレス者への面接指導時に活用できる最新ツールなどを説明します。	<b>石見 忠士</b> (一社)日本産業カウンセラー協会 こころの耳運営事務局長 18名 生涯: 専門 2単位
6月8日 (木) 14:30～16:30	<b>これからの化学物質管理</b> 労働安全衛生法の新たな化学物質規制について検討し、その管理について考えてみます。	<b>谷垣 己子男</b> 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 18名 生涯: 専門 2単位
6月13日 (火) 14:30～16:30	<b>化学物質管理者の基礎知識-1</b> 令和6年4月から義務付けられる化学物質管理者(化学物質を取り扱う事業場)に求められる基礎知識について4回の研修を行います。第1回は『化学物質の危険有害性とラベル・SDSについて』です。	<b>浅野 保</b> 第一種作業環境測定士、環境計量士 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 18名 生涯: 専門 2単位
6月14日 (水) ※ 13:30～15:30	<b>労働基準法のあらまし</b> 労働トラブル未然防止のための労働関係法及び働き方改革関連法について、実例を交えて説明します。	<b>大西 洋一</b> 社会保険労務士 当センター産業保健相談員(労働衛生関係法令) 18名 生涯: 更新 2単位
6月15日 (木) 14:30～16:30	<b>労災保険制度及び認定基準等の概要</b> 労災保険の給付内容及各種制度の概要、労災認定の考え方、各種認定基準等について解説します。	<b>三重労働局 労災補償監察官</b> 三重労働局 労働基準部 労災補償課 労災補償監察官 18名 生涯: 更新 2単位
6月20日 (火) 14:30～16:30	<b>①働く女性の母性健康管理 ②仕事と家庭の両立のために</b> ①女性労働者の妊娠から出産後にかけての事業主が講ずべき措置や母性保護規定等について解説します。②男性の育児休業取得促進など、昨年度より順次改正が行われた育児・介護休業法について運用上のポイントを解説します。	<b>三重労働局 担当官</b> 三重労働局 雇用環境・均等室 担当官 18名 生涯: 更新 2単位
6月22日 (木) 14:30～16:30	<b>法的観点から見た産業医の役割</b> 産業医の権限強化に伴い、その責任も重くなります。そこで、産業医が裁判で訴えられた事例を介して、産業医の法的責任のあり方について解説したいと思います。	<b>國田 武二郎</b> あすなろ法律事務所 弁護士 当センター産業保健相談員(労働衛生関係法令) 18名 生涯: 専門 2単位
6月29日 (木) 14:30～16:30	<b>化学物質の有害性のリスクアセスメントの基本と事例</b> 化学物質の有害性のリスクアセスメントについて基本的な事項について説明し、リスクの見積り例とリスクの低減措置など、化学物質管理のためのリスクアセスメントのポイントと実施例について紹介します。	<b>村田 和弘</b> 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 18名 生涯: 実地 2単位

7月5日 (水)	<b>リスニング(カウンセリング)の展開方法と実習</b>	竹内 登規夫 (大)愛知教育大学 名誉教授 当センター産業保健相談員(カウンセリング) 18名 生涯: 実地 2単位
14:30~16:30	リスニング(カウンセリング)の展開方法について概説するとともに、リスニング(カウンセリング)の基礎となる受容と傾聴について楽しく実習しましょう。	
7月6日 (木)	<b>事業場における治療と仕事の両立支援</b>	上住 津恵 当センター 産業保健専門職 18名 生涯: 更新 2単位
14:30~16:30	がんなどの病気を治療しながら働きたい労働者に対して、職場はどのように対応したらよいでしょうか。厚生労働省が作成した「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」や「企業・医療機関連携マニュアル」に沿って、環境整備や進め方、様式事例集等について説明します。	
7月14日 (金)	<b>第14次労働災害防止計画</b>	三重労働局 労働衛生専門官 三重労働局 労働基準部 健康安全課 労働衛生専門官 18名 生涯: 更新 2単位
14:30~16:30	令和5年度から令和9年度までの5か年を計画期間とする第14次労働災害防止計画の取組及び目標等について説明します。	
7月20日 (木)	<b>作業場の換気・排気(基礎編)</b>	辻本 公一 (大)三重大学大学院 工学研究科教授 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 18名 生涯: 専門 2単位
14:30~16:30	粉じん対策の概要と粉じん作業等に関わる局所排気装置の基本事項について、流体力学の観点から説明します。	
8月8日 (火)	<b>石綿による健康障害の実態と対応</b>	柴田 英治 (学)四日市看護医療大学 学長 当センター産業保健相談員(産業医学) 18名 生涯: 専門 2単位
14:30~16:30	石綿は現在禁止物質になっていて、新製品には含まれていませんが、すでに石綿含有建材を使用した建築された建物の解体やリフォームの作業での石綿ばく露は現在も続いています。石綿による中皮腫、肺がんの発生も続いており、医師に求められる石綿関連疾患の知識とその所見の診方、石綿健康管理手帳交付などの対応について解説します。	
8月25日 (金)	<b>職業性疾病の現状とその防止</b>	村田 真理子 (大)三重大学大学院 医学系研究科教授 当センター産業保健相談員(産業医学) 18名 生涯: 専門 2単位
14:30~16:30	事業場における職業性疾病の現状とその防止に向けた取組について概説します。	
8月31日 (木)	<b>産業医による職場巡視のポイント</b>	後藤 義明 三重産業医会 理事 当センター産業保健相談員(産業医学) 18名 生涯: 専門 2単位
14:30~16:30	産業医が、製造業を主とする工場や事業所を巡視する際のポイントについて、事例を交えて解説します。	
9月5日 (火)	<b>化学物質管理者の基礎知識-2</b>	浅野 保 第一種作業環境測定士、環境計量士 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 18名 生涯: 専門 2単位
14:30~16:30	令和6年4月から義務付けられる化学物質管理者(化学物質を取り扱う事業場)に求められる基礎知識について4回の研修を行います。第2回は『化学物質の危険有害性のリスクアセスメント』です。	
9月8日 (金)	<b>労働安全衛生法の大改正の動き</b>	河野 啓子 (学)四日市看護医療大学 名誉学長 当センター産業保健相談員(保健指導) 18名 生涯: 更新 2単位
14:30~16:30	2023年夏ごろを目的に予定されている大幅な労働安全衛生法改正に向けて、2022年10月から厚生労働省で開催されている「産業保健のあり方に関する検討会」における検討結果をもとに、「今後の産業保健のあり方」について、参加者の皆様とともに考えてみたいと思います。	
9月15日 (金)	<b>事業所における受動喫煙対策および感染対策up date</b>	片山 歳也 (独)地域医療機能推進機構 東京高輪病院 薬剤部長 18名 生涯: 専門 2単位
14:30~16:30	事業所における加熱式たばこを含めた受動喫煙対策について、最近の話題(COVID-19等)を交えて解説します。さらに事業所における新型コロナウイルス感染症を含めた感染対策について新たな情報提供を行います。	
9月28日 (木)	<b>作業環境測定結果の見方と評価及び事後措置</b>	村田 和弘 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 18名 生涯: 実地 2単位
14:30~16:30	作業環境測定結果の見方と評価及び事後措置(リスク低減措置)、評価結果に係る関係法令、ばく露の指標としてのリスク見積り時(化学物質管理のためのリスクアセスメント、特殊健康診断等)の留意点について説明し、リスクの見積りの事例について紹介します。	

●産業保健研修会「産業保健スタッフ向け【単位取得無し】」

開催日時等	研修会テーマ/内容	講師/所属・役職・主な資格等/定員
5月11日 (木)	<b>アルコール健康障害についての近年のエビデンスと職場</b>	猪野 亜朗 泊ファミリークリニック 副院長 当センター産業保健相談員(メンタルヘルス) 30名
14:00~16:00	アルコール健康障害は、アルコール依存症の人だけでなく、その手前の人々の心身にも大きな影響を与えています。しかし、エチルアルコールによる急性酩酊は、脳の機能が一時的に低下した状態なので、本人はその状態の問題に気づいていないことが多いので、家族や職場の人々が苦しむこととなります。演者は三重県内の医療関係者1,215人を対象にした調査を行ったので、最新の脳科学のエビデンスをもとに分析した結果をお伝えします。 <b>【オンライン研修】</b>	
5月17日 (水)	<b>やってみよう！マインドフルネス！！</b>	三好 哲也 三重県立こころの医療センター 作業療法士 18名
14:00~16:00	医療分野で行われているマインドフルネスの理論学習と体験を行います。「今ここに意図的に注意を向けること」を通して、自分の施行をコントロールする力を養います。生活や仕事への活かし方の紹介します。(こころしっとセミナー)	
5月24日 (水)	<b>職場における腰痛予防対策</b>	寶 幸夫 三重県RST会 会長 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 18名
14:00~16:00	腰痛の多種多様な発生要因によるリスクに応じて、作業管理・作業環境管理・健康管理及び労働衛生教育について解説。	
5月29日 (月)	<b>若手社員の健康管理、求められるコミュニケーションのあり方 私が学んだこと！</b>	茂木 順子 (独)労働者健康安全機構 中部労災病院 治療 就労両立支援センター 産業看護師 18名
14:00~16:00	コロナウイルスの感染拡大は働く人に大きな影響を与え、職場環境は大きく変化しています。30歳未満の早期離職者が増加しています。どう向き合っていけばよいのか、そして私たちもどう対応されたら心地がよいのかも合わせて、学んだことからお話しします。	

6月1日 (木)	アサーティブなコミュニケーションとアンガーマネジメントを活用したパワーハラスメント対策 14:00～16:00 怒りとハラスメントの関係性を理解し、アサーティブなコミュニケーションとアンガーマネジメントを活用してハラスメントが予防できるように解説します。	猪野 美春 看護師・産業カウンセラー 当センター産業保健相談員(カウンセリング) 18名
6月6日 (火)	不調者対応の窓口になる人の役割「あなたの笑顔が仲間を救う！」 14:00～16:00 【オンライン研修】 保健師、人事、カウンセラー、組織で不調者対応の窓口として担当する人に必要な心得や素養について学びます。	矢野 一郎 産業カウンセラー 当センター産業保健相談員(カウンセリング) 30名
6月7日 (水)	騒音に対する労働衛生管理の見直し 14:00～16:00 平成4年10月に策定された「騒音障害防止のためのガイドライン」の見直し検討会報告書が令和3年3月に公表された。報告内容をもとに事業場の管理の現状を見直す機会にする。	伊能 雅彦 労働衛生コンサルタント・第一種作業環境測定士 当センター産業保健相談員(労働衛生工学) 18名
6月21日 (水)	高齢労働に備えた中期からの体力づくり 14:00～16:00 【オンライン研修】 「高齢就業者数が過去最多」この言葉は最近20年近く更新され続けています。元気で安全に長く働くためには、体力を維持していく必要があります。特に体力低下が顕著となる中期からの体力づくりが重要になります。隙間時間にて簡単な運動を中心にご案内します。	中山 卓也 (独)労働者健康安全機構 中部労災病院 治療就労両立支援センター 主任理学療法士 30名
7月13日 (木)	アルコール・薬物・ギャンブル・ゲーム等の依存症予防 14:00～16:00 【オンライン研修】 アルコール・薬物・ギャンブル・ゲーム等は、私たちのすぐ身近にあるものですが、現状では依存症のリスクが正しく認識されていません。依存症が予防できるように、依存症の「正しい知識」と「回復の実感」、予防に必須の「ライフスキル」について解説します。	猪野 美春 看護師・産業カウンセラー 当センター産業保健相談員(カウンセリング) 30名
7月19日 (水)	①改正THP指針(Total Health Promotion Plan)の解説 ②衛生委員会(安全衛生委員会)の活性化に向けて 14:00～16:00 【オンライン研修】 ① 令和3年2月8日に改正されたTHP指針(事業場における労働者の健康保持増進のための指針)について、その概要や好事例を紹介いたします。 ② 衛生委員会は議題のマンネリ化などにより、形骸化の傾向にあることが指摘されています。衛生委員会の活性化に向けて参考となるよう、「衛生委員会活性化テキスト」に沿って説明します。(事業主セミナー)	上住 津恵 当センター 産業保健専門職 30名
7月25日 (火)	笑い学に基づく健康寿命の延伸と円滑な職場の人間関係づくり 14:00～16:00 笑い学に基づく健康及び健康寿命の延伸と、笑い学に基づく円滑な職場の人間関係作りについて学びます。	橋元 慶男 産業カウンセラー 当センター産業保健相談員(カウンセリング) 18名
8月1日 (火)	メンタルヘルス不調による退職者の円滑な職場復帰に向けて～リワーク支援の紹介～ 14:00～16:00 三重障害者職業センターのリワーク支援(職場復帰支援)について、支援内容や事例等を紹介し、円滑な職場復帰に向けて留意事項等について説明します。	三重障害者職業センター 担当官 (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 三重障害者職業センター 障害者職業カウンセラー 18名
8月4日 (金)	メンタルヘルス対策における職場復帰支援 14:00～16:00 【オンライン研修】 心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援について、病気休業開始から職場復帰後のフォローアップまで、各ステップにおける対応や一連の進め方について事例を交えてお話しします。	上住 津恵 当センター 産業保健専門職 30名
9月22日 (金)	高次脳機能障害の理解と対応 14:00～16:00 【オンライン研修】 三重県における高次脳機能障害の現状と支援方法について、ご説明したいと思います。	坂口 健一郎 (福)三重県厚生事業団三重県身体障害者総合福祉センター 班長 高次脳機能障害支援コーディネーター 30名

## ☆お知らせ☆

### 【新型コロナウイルス感染予防対策】

三重産業保健総合支援センター主催の研修会は、産業保健関係者の専門的・実践的能力の向上を図るため、皆様方のご理解、ご協力をいただきながら、新型コロナウイルス感染予防対策に留意し開催いたします。なお、今後、政府等の方針に従い当センターのコロナ対策を変更する場合は、当センターのホームページ等でお知らせいたします。

### 【駐車場のご利用】

産業保健研修会にお車でお越しの際は、三重県医師会第2駐車場(表紙案内図参照)をご利用ください。なお、第2駐車場の駐車スペースは、40台程度で、満車となる場合もあります。特に毎週木曜日の午後は混雑しますので、木曜日の研修会へは出来る限り公共交通機関のご利用をお願いいたします。

### 【産業保健スタッフ向け「出席カード」の発行】

令和5年度上期分(4月～9月)、下期分(10月～3月)開催予定の産業保健スタッフ向け産業保健研修会について、当センターの会場で開催する研修会に出席され、希望される方に対して、出席カードを発行します。ご希望の方は、下記注意事項をご覧いただいた上で、研修会当日、受付の際にお申込みください。

#### 【出席カード注意事項等】

- 当センター主催の産業保健研修会(現地開催)に出席の上(15分以上の遅刻又は早退者は除く)、希望される産業保健スタッフの方(産業医を除く)に対して発行し、研修会終了後に出席確認の押印をさせていただきます。
- 二回目以降出席の産業保健研修会において、出席確認の押印を希望される方は、その都度ご持参ください。
- 各期、お一人様一回の発行とし、再発行はいたしかねますので、大切に保管してください。

### 【メールマガジンの配信】

三重さんぽセンターでは、利用者の皆様に産業保健に関する新たな情報等をお手元により早くお届けするために、毎月1回、15日を目途に「三重産業保メルマガ」を配信しております。当メルマガは、日本医師会認定等産業保健研修のご案内、産業保健に関する最新情報、産業保健相談員による相談コーナー、イベント案内、労働行政からのお知らせ等利用者の方々に役立ついただけるものとなるよう努めております。是非ご登録をお願いします。

配信をご希望の方は、下記の当センターのHPからお申し込みいただけます。↓

<https://www.mies.johas.go.jp/merumaga/>